

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	日本デコラックス株式会社
2 当社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 多様な働き方ができる環境づくりの一環として、 取得率の低かった男性社員の育児休業取得促進に取り組んだ。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 対象者となる男性社員に対して、育児休業規定の内容を説明し 男性社員が育児休業を取得できることの周知を図った。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 対象者にとって、自身の業務が育児休業期間中に滞りなく進むか 不安に感じる事が多く、自身から依頼することもしづらい。 →人事担当が積極的に関与し、育児休業期間中の業務割り振りを 明確に行うようにした。	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 対象者が行っている業務内容について複数回ヒアリングを行い、 担当業務と対象期間中の業務担当者をリスト化し、共有することで 育児休業期間中も、滞りなく業務継続ができた。	
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 男性の育児休業取得がより一般的になるよう、育児休業対象者には なっていない社員（男女ともに）に、育児休業規定の周知活動を行 っている。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 54 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ	
子どもの成長を近くで見守りたいという強い願望がありました。また、配偶者のサポートを通じて家庭内の役割分担を再考し、よりバランスの取れた家庭環境を築きたいと思いました。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと	
子どもとの貴重な時間を過ごすことができ、家族間の絆を深めることができました。また、仕事から離れることで新たな視点を得られ、リフレッシュすることができました。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点	
休業前に詳細な業務マニュアルを作成し、後任者への指導を徹底しました。また、定期的に連絡を取り合い、必要に応じてアドバイスを提供しました。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること	
仕事と家庭の両立に関する深い理解を得ることができ、社員への共感と柔軟な対応が可能になりました。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス	
育児休業を取得することは、家族との貴重な時間を作る大切な一歩です。休業に先立ち、業務の整理や後任の育成に努め、スムーズな引き継ぎを計画してください。	